

2022 年度業務実績報告書

提出日:2022 年 12 月 21 日

1. 職名・氏名 教授・福山 龍
 2. 学位 学位:博士、専門分野:法学、授与機関:龍谷大学、授与年月:2001 年 3 月
 3. 教育活動

(1)講義・演習・実験・実習	
① 担当科目名 (単位数)	主たる配当年次等 会社法 (4 単位) 2 年次
② 内容・ねらい	会社組織と行動に関する理論と判例を説明し、法的な基礎知識の学ぶと実際的な会社問題の理解を深めます。
③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・ 理論だけではなく、関連する新聞記事や判例も取り上げて説明しました。 ・ 毎回の授業では、小テストの実施と採点および返還をやりました。 ・ 小テストの成績等により学生の理解度をチェックすると同時に、授業の内容や進度が調整しました。 ・ メール等も活用して学生との質問・回答をやりとりしました。
① 担当科目名 (単位数)	主たる配当年次等 演習 I・II(各 4 単位) 3・4 年次
② 内容・ねらい	会社経営を巡る法規制の理論と実務の理解を深める
③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・ 資料の調べ方、レジュメやレポートの作成等基礎的な勉強方法を詳しく説明しました。 ・ 関連する実例・判例を取り上げ、理論と実務の両面から問題点を整理して説明した。 ・ 学生の発表・レポートの訂正などを指導しました。 ・ 受講生の就職活動を把握し、指導を行いました。 ・ 資料の整理、論文題目の選定、内容の修正など卒業論文に関する指導を行いました。 ・ 学力低い学生に対しては、個別指導を行った。
① 担当科目名 (単位数)	主たる配当年次等 基礎ゼミ(2 単位) 2 年次
② 内容・ねらい	企業制度に関する解説・発表・討論します。
③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・ 資料の調べ方、レジュメやレポートの作成等基礎的な勉強方法を説明しました。 ・ 関連する実例と判例を取り上げて説明しました。 ・ 学生の資料収集・レポートの訂正などを指導しました。
① 担当科目名 (単位数)	主たる配当年次等 企業経営と法・大学院(2 単位)
② 内容・ねらい	企業経営を巡る法的な課題について、理論的・実践的議論に耐え得るレベルまでに充実させることが目標とする。
③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫	研究課題の選択、関連資料・判例の収集、研究課題の発表と討論等について指導しました。
(2)非常勤講師担当科目	

① 担当科目名（単位数） 開講学校名 「会社法」（前期・後期各 1 コマ）、阪南大学
② 内容・ねらい： 会社法の講義を行いました。
③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫： 理論だけではなく、実際例や判例も取り上げた。
④ 本学における業務との関連性 講義準備や教員間の交流を通じて、会社法への理解が深まり、本学の講義に参考となる。
(3)その他の教育活動

4. 研究業績

(1)研究業績の公表
著書(単著)
『多国籍企業の経営と法』 中島出版社、2022 年 10 月。 【1 本】
(2)学会活動等
学会でのコメンテーター、司会活動
学会での役職など
学会・分科会の開催運営
(3)研究会活動等
① その他の研究活動参加 日本私法学会・アジア政経学会・東アジア学会・商事法研究会などの参加
② その活動による成果 その研究成果は、研究論文・著書としてまとめている。
(4)外部資金・競争的資金獲得実績
(5)特許出願

5. 地域・社会貢献

(1)学外団体
① 国・地方公共団体等の委員会・審議会
② 国・地方公共団体等の調査受託等
③ 公益性の強い) NPO・NGO 法人への参加
④ 兼業規程で業務と見なされる範囲内での) 企業等での活動
⑤ 学間あるいは大学と他の公共性の強い団体との共催事業等
⑥ その他
(2)大学が主体となっている地域貢献活動等
(3)その他（個人の資格で参加している社会活動等）
・ 県内企業の経営と国際投資に関する法律問題の調査と相談
・ 神戸・京都の華僑協会で関連企業との国際ビジネス紛争解決の無料法律相談。

6. 大学運営への参画

(1)役職（副学長、部局長、学科長）
(2)委員会・チーム活動
・ 大学論集編集委員会・委員(2018 年 4 月～現在)
・ 職場委員会・委員(2021 年 4 月～現在)
・ 『経済経営研究』編集委員会・委員(2022 年 4 月～現在)
(3)学内行事への参加
(4)その他、自発的活動など